

平成23年 2011年 7月

公立豊岡病院組合広報紙 第39号

△ ほすぴたる

組合立病院 ◆豊岡病院 ◆日高医療センター ◆出石医療センター ◆梁瀬医療センター ◆和田山医療センター



Contents

病院紹介：豊岡病院

病院で働く人の仕事を紹介します（看護師）

写真：但東 中畑山ひまわり畑



病院
紹介

公立豊岡病院組合立 豊岡病院

質の高い急性期医療と
安全で信頼される医療の提供

DATA

公立豊岡病院

住所：豊岡市戸牧1094

電話：0796-22-6111

受付時間：午前 8:00～11:00

午後 12:00～15:00

病床数：500床(一般431床、感染症4床、精神65床)

<http://www.toyookahp-kumiai.or.jp/toyooka/>

診療科目：総合診療科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、歯科口腔外科、内分泌糖尿内科、血液内科、化学療法科、放射線科、リハビリテーション科、救急集中治療科



公立豊岡病院
病院長

曲淵 達雄

公立豊岡病院新病院長就任のごあいさつ

竹内前院長の後任として公立豊岡病院の病院長をおおせつかりました。よろしくお願ひ申し上げます。

さて、豊岡病院を取り巻く環境は、国の医療費抑制政策の下、依然として厳しさを増す中、さらに慢性的な医師不足の状態が追い打ちをかけている状況です。

当院の取り組みとしては、平成二十二年四月に運航を開始しましたドクターヘリ事業、その弱点を補完する同年十二月から開始したドクターカー事業です。救急医療は住民のみならず、安全な生活の確保に直結する重要な問題であり、ドクターヘリの導入により救命率の向上という使命を果たすと考えております。今後も救急体制の更なる充実を図ってまいります。

次に五月一日より稼働しております新医療情報システムです。導入当初は不慣れな点もあり、住民の皆様にご迷惑をおかけいたしました。しかしながら、外来診療の完全電子カルテ化により、スムーズな診療が可能となり、患者様の待ち時間が短縮されることと期待しております。

当院は多くの課題を抱えておりますが、但馬地域における急性期医療を担う病院として、救急医療はもとより専門診療科の充実を図っているところです。地域の中核病院として、他の医療機関との更なる機能分担と連携を図りながら、より質の高い医療の提供とより一層の患者サービスの向上を第一に考え、職員一丸となって取り組んでまいります。

今後ともご支援をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

創立一四〇周年

七月一日をもちまして、公立豊岡病院は創立一四〇周年を迎えました。当院は公立病院としては明治二年に開設された札幌病院に次ぐ長い歴史を持っています。この節目にこく簡単ではありますが、病院の歴史を紹介いたします。

歴史年表

- 一八七一年（明治四年・七月）
廃藩置県により旧豊岡藩を以って豊岡県となし医局を豊岡町小田井に開設



（開設布告文）

本県下ハ山陰山僻ナレバ常に世風ニ後クレ、文明ノ氣運ヲ吸収スル能ハズ。不幸、疾病ニ罹ルトキハ是ヲ保護スル衛生行届カズ、非命ニ死スルモノ少カラズ、誠ニ愍然ノ至リニ堪ヘズ、因テ此度豊岡表ニ於テ仮医局相立テ候間、治療願出ヅル可キ事

- 一九三三年（昭和八年・四月）
立野町の地に総工費十一万三千二百円を投じ新築移転



- 一九四七年（昭和二十二年）
日高分院開設（後に病院と改称）
- 一九五〇年（昭和二十五年）
出石分院開設（後に病院と改称）
- 一九五五年（昭和三十年・十月）
立野町の地に本館兼外来診療棟（円形）を新築
- 一九六一年（昭和三十六年）
和田山分院開設（後に病院と改称）
- 一九六二年（昭和三十七年）
梁瀬分院開設（後に病院と改称）
- 二〇〇五年（平成十七年・五月）
現在地（戸牧）に新豊岡院を新築



- ◀ 豊岡病院は、災害拠点病院として県内や近隣府県で災害が発生した場合、県知事の要請により傷病者の受け入れや医療救護班の派遣等を行う機能を有しています。
先般の東日本大震災においても備蓄薬品の提供や災害医療チームを派遣しました。今後も集団災害医療訓練を実施するなど、要請に対応できる準備を進めていきます。



災害拠点病院

- ▲ 5月1日から医療情報システム（電子カルテ）を新システムに更新し、運用を開始しています。新システムでは、外来部門のカルテも電子化され、各診療科において情報の共有化がより向上するなど、医療機能の強化が図られています。



ドクターヘリ・ドクターカー

- ▲ 昨年4月に就航しましたドクターヘリの出動は、年間847回を数え、日本一の出動回数を記録しました。また、悪天候をカバーするために、同年12月にはドクターカーの運行も開始し、命のリレーシステムはさらに強固なものとなりました。
1人でも多くの命を救い、後遺症を軽減させることを目標に、地域の救急医療の向上を目指します。



臨床研修指定病院

- ◀ 臨床研修指定病院として、現在13名の臨床研修医が研修しています。その中には、公立豊岡病院組合の医師修学資金を利用している医師もいます。28診療科を擁する地域の中核病院として、高度医療等の実績も多く、研修には最適の条件が揃っています。
これまで、多くの医師が当院で研修を行い、現在も活躍しています。



院内ボランティア

- ◀ 正面玄関すぐのエントランスホールには、不慣れな来院患者様のお手伝いをするボランティアの方々がいっぱいます。受付や診察室への案内をしていただくなど、病院運営に貢献していただいています。
このボランティア活動は、平成15年からスタートし、こころ豊かな地域社会づくりに貢献しているとして「兵庫県くすのき大賞」を受賞しています。

① 朝礼(申し送り)



↑ 出石医療センター

勤務交替時に、重要事項(患者さまに関する事、職員間で共有しておくべき事)を伝達します。安全な看護を提供するための、重要な業務となっています。

② 点滴の準備・処置



↑ 豊岡病院

安全で確実な点滴や注射ができるように、患者さまの氏名、薬剤名、などを二人の看護師でチェックします。ベッドサイドでも患者さまと一緒に氏名を確認します。

⑤ 配膳・食事介助・配薬



↑ 日高医療センター

食事の配膳を行い、介助が必要な患者さまには食事介助を行っています。食事がちゃんと食べられているか、どんな工夫をすれば食べられるのかを考えます。

⑥ カンファレンス



↑ 豊岡病院

病棟のスタッフや場合によっては、他職種の参加も要請して、患者さまの状態について話し合いを行っています。今後の改善・解決にむけての計画を相談しています。

⑨ 入院・退院・転院の対応



↑ 出石医療センター

入院受け入れ準備をし、気持ちよく入院生活が送れるように、患者さまやご家族に説明を行います。また、退院や転院時も含め、患者さまからの疑問にお答えしています。

⑩ 看護記録・夜勤帯への引き継ぎ



↑ 日高医療センター

一日の患者さまの状態をチェックしながら、記録をします。夜勤看護師へ、患者さまの一日の状態や変化、注意点も含めて、症状や看護のポイントを申し送ります。



知って
おきたい

熱中症

熱中症は、屋内外を問わず発症します。全体の33%が屋内で発症し、中でも、救急車の要請が必要なほどの症状の60%は室内で起きており、室内だから大丈夫とは言えません。

発症しやすい条件は、気温30度以上・湿度70~80%とされています。

これからの季節は、天気予報や温度計に目を向けて、エアコンや扇風機を上手に使い、室内温度管理に気を付けながら、水分と塩分の補給を忘れずにこれからやって来る盛夏を乗りきりましょう。



看護の日キャンペーンを実施しました

5月12日は看護の日です。看護の日は5月12日のナイチンゲールの誕生日にちなみ、1991年に制定されました。看護の日を含む5月9日から13日までの看護週間に合わせ、看護師を中心に各病院で、「看護の心をみんなの心に」をメインテーマに健康相談や栄養相談、血圧測定、骨密度測定などを行いました。

多数のご参加ありがとうございました。



※公立豊岡病院組合では、看護師奨学金奨学生を募集しております。また、8月にはオープンホスピタルや復職支援セミナーを実施します。詳しくは6ページをご覧ください。



病院で働く人の仕事を紹介します!

病院では、医師をはじめ看護師や薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師・理学療法士など、多くの専門職スタッフが働いています。他にも様々な職種が共同して、患者さまの病気回復に向け頑張っています。そんな病院で働く人々の仕事を「看護師」をスタートに、次号以降も紹介します。

看護師の仕事

現在、公立豊岡病院組合には5病院合わせて、約630人の看護師が働いていますが、まだ看護師の数が十分足りていない訳ではありません。看護師の仕事は様々あります。患者さまと接しながら診療の補助をしたり、身体の状態を観察したり、日常生活のお世話などを行っています。また、患者さまがより良い状態で過ごせるよう話し合いを行ったり、退院に向けての援助も行っています。この一連のサイクルが看護師として多くのことを学ばせてもらう時間であり、やりがいを感じる時間でもあります。そんな仕事の一部を紹介させていただきます。

③ 検温・採血・血圧測定



↑和田山医療センター

患者さまの検温や採血、血圧測定を行います。検温は、患者さまの状態に応じて、1日数回行っています。また、採血は、医師の指示により決められた時間に行います。



④ 回診補助(傷の処置等)



↑梁瀬医療センター

医師の診察のサポート(患者さまの様々な症状や状態などを医師に伝えます。)を行っています。また、傷の状態を観察しながら、患者さまへの看護を考えます。



⑦ 手術や検査の対応(誘導・説明)



↑和田山医療センター

患者さまを手術室や検査室までお送りします。緊張を和らげるために、コミュニケーションを大切にしています。状態を申し送り、手術や検査がスムーズにいくよう心がけています。



⑧ 入浴介助・清拭



↑梁瀬医療センター

患者さまの状態に応じて、入浴・シャワー・清拭等の介助をしています。介助だけでなく、皮膚の状態など全身の観察を行い、今後の看護に生かします。



がんばってます。新社会人

4月の就職からはや3ヶ月が過ぎようとしています。新人看護師として豊岡病院7階東病棟に勤務する奥田恭子さんにお話を伺いました。

■現在の仕事内容を教えてください。

日々の検温や清潔ケア、点滴の準備、配膳などを行っています。外科病棟での勤務なので、先輩看護師の指導を受けながら、手術を受けられる患者さまへの手術前の指導や手術後の状態を観察し看護をしています。

■初めての職場を公立豊岡病院組合に選んだ理由は何ですか。

大学進学で但馬を離れ、改めて但馬の自然や人々に魅力を感じ、地元で働こうと決めました。豊岡病院は多くの診療科があるので、さまざまな疾患に対する経験が積めるとして選びました。

■普段、心がけていることはどんなことでしょうか。

患者さまの立場に立った看護や治療が提供できるよう心がけ、またケアをさせていただいています。できるだけ多くベッドサイドに行き、患者さまと深く関わられるよう心がけています。

■最後にこれからの抱負をお聞かせください。

患者さまだけでなく、ご家族も安心して治療が受けられるよう専門的な知識や技術を提供し、信頼していただけるような看護師になりたいと思います。入院中だけでなく、退院後の生活がスムーズに送れるようなサポートにも力を入れていきたいと思っています。



▲奥田さんと姜医師(外科)

看護師奨学金奨学生を追加募集しています

～あなたの手で、温かい看護を～

豊岡病院組合では、看護職員の確保に向けて、将来看護師や助産師として組合立病院で地域医療に携わることを目指す看護学生を対象に、奨学金の貸与を行います。

看護師・助産師を目指す方、また、地元但馬での就職をお考えの方のご応募をお待ちしております。

○対象者

平成23年7月現在で看護師又は助産師の養成施設に在学中の方で、免許取得後直ちに組合立病院で看護師又は助産師として勤務する意思のある方

○募集人数 若干名

○選考 応募書類と面接により決定

○選考日程 平成23年9月30日（金）までの間で、日程はその都度調整します。

○応募締切 平成23年9月22日（木）まで

※制度の概要は「ほすびたる第36号（2011年1月発行）」をご覧ください。

※募集要項は病院組合ホームページからダウンロードできます。

《お問合せ》

総務部 人事課
Tel 0796-22-6111
内線 2102

看護師就職（復職）支援セミナーを開催します

○オープンホスピタル

将来看護職を目指している学生のみなさん、見学を通して看護の現場を直接肌で感じてみませんか？きっとあなたの将来像がつかめるはずです。進路のご相談にも応じます。

対象：看護職を目指す学生（高校生以上）
日時：8月4日（木）午後 及び 5日（金）午前
内容：講義、病院見学

○復職支援セミナー

看護の現場に戻りたいけど、出産や育児等でブランクのある方、今の看護技術や知識に不安のある方、そんなあなたの復職を支援します。

対象：看護の現場へ復職を目指している方
（看護師・助産師、准看護師）
日時：8月29日（月）、30日（火）の2日間
内容：1日目 講義、2日目 実技演習、病院見学

※場所はどちらも公立豊岡病院にて実施します。詳細は後日新聞・ホームページ等に掲載します。http://www.toyookahp-kumiai.or.jp

日高医療センターからのお知らせ

○乳腺初診外来を開設しました

近年、乳がんの発症率が上昇しています。一方で早期発見しやすく、早期治療により生存率の飛躍的向上が期待されます。日高医療センターではドックや健診にも力を入れていますが、さらに受診し易い環境に配慮すべく乳腺初診外来を設置しました。気軽にご利用いただければ幸いです。

診療日時：毎週水曜日、午後2時～4時（予約時間の20～30分前に受付）
対象者：原則的に初診患者（乳房にしこりや痛みなどの症状があり、気になる方等）
受診方法：電話等による完全予約制
予約及びお問合わせ：日高医療センター外科外来 TEL 0796-42-1611（代表）内線140番
※なお、通常の外科外来においても従来どおり乳腺診療を行っております。



○痛みの外来が終了しました

都合により、6月末日をもちまして、痛みの外来を終了しました。患者さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

職員の様々な活動における功績を讃え表彰を実施しました

3月下旬、各団体の功績を讃え管理者より表彰状と記念品の授与が行われました。

○豊岡病院

「医療サービス委員会」

- ・主な活動：ホスピタルコンサートの開催
病院周辺の美化（清掃）活動の実施
- ・患者様を第一に考え、安全安心の信頼される病院を目指すため当該委員会を設置し、入院患者様やそのご家族を対象とした、ホスピタルコンサートを年2回、院内ピアノコンサートを月2回行っています。
美化活動では、同委員会が中心となり全職員に参加を呼びかけ、多くの職員が参加しています。



○日高医療センター

「日高医療センターガーデニングクラブ」

- ・主な活動：玄関前花壇の造成、植栽
- ・年2回、ひだか緑の街道づくり事業から苗木（パンジー、サルビアなど）の配布を受け、四季を通して花の植え替えや維持、管理をしています。
豊岡市ひだか花と緑の会に入会し、地域の方々との交流や、フラワーフェスティバルへの参加もしています。全員花が好きで、病院の環境を少しでも改善したいという想いで活動を続けています。

○出石医療センター

「摂食嚥下改善チーム」

- ・主な活動：嚥下障害への積極的対応と改善
- ・平成19年より、口腔ケアを中心に、患者・家族面談、栄養評価、経口・経管栄養、薬物治療等により、総合的に摂食嚥下障害患者様に対して栄養改善活動を行ってきました。改善活動により、誤嚥性肺炎患者の回復が促進されたり、入院患者様の生活の質の向上等に一役買っています。
また、特別養護老人ホームを中心に、講師を派遣して啓蒙活動を続けています。



医師異動のお知らせ

H23.4.2～H23.6.1

退職医師

・公立豊岡病院 総合診療科 医員 中村 幸子

看護職員募集のお知らせ



看護師を
目指すあなたへ

採用年度	試験職種	募集人員	受験資格	採用予定日	試験科目	試験日・会場
平成23年度	看護師 助産師	20名	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師免許取得者（助産師については助産師免許） ・40歳以下 	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・適性試験 ・面接試験 	以下の8回の試験日を設定 1.平成23年7月7日(木) 2.平成23年8月7日(日) 3.平成23年9月7日(水) 4.平成23年10月7日(金) 5.平成23年11月7日(月) 6.平成23年12月7日(水) 7.平成24年1月7日(土) 8.平成24年2月7日(火) 会場：公立豊岡病院
平成24年度	看護師 助産師	30名	<ul style="list-style-type: none"> ・来春に看護師免許を取得見込みの方又は看護師免許取得者（助産師については助産師免許） ・40歳以下 	平成23年 4月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・適性試験 ・面接試験 	平成23年7月7日(木) 会場：公立豊岡病院

※受験資格欄中の年齢は、採用年度の4月1日時点の年齢です。

※募集要項はホームページでダウンロードしていただくか、総務部人事課でもお渡ししています。

公立豊岡病院組合



豊岡病院 日高医療センター 出石医療センター 梁瀬医療センター 和田山医療センター

お気軽にお問合わせください。

〒668-8501 豊岡市戸牧1094
公立豊岡病院組合総務部 人事課

Tel **0796-22-6111**

詳しくはホームページをご覧ください。

公立豊岡病院組合

検索

<http://www.toyookahp-kumiai.or.jp>

◇発行 公立豊岡病院組合 ◇〒668-8501 豊岡市戸牧1094 ◇TEL 0796-22-6111(内線2111)

◇URL : <http://www.toyookahp-kumiai.or.jp> ◇E-mail : kikaku@toyookahp-kumiai.or.jp

●本紙掲載の写真・イラスト・記事の無断使用・無断転載は禁じます。